

2023 MARCH

令和5年 3月号



大煌さん JILE



詩都さん ФШ

# 11 月生まれ

【保護者の同意を得て掲載】



佐藤 佑香さん

# 於LESTAN DOISING TIED

#### 12月生まれ



東元 環佳さん



真花咲さん



矢倉 叶久さん

今和5年3月末をもちまして、産科診療を体診とさせていただきます。

# 基本理念

私たちは、地域の中核病院として、住民の立場にたち住民の健康、福祉、安全の向上に貢献します。

# 基本方針

- 1. 私たちは、患者さまの心(心身)の痛みに共感し、やさしさと思いやりのある医療を目指します。
- 2. 患者さまの医学的情報について、十分な説明を行い、理解と納得に基づいた医療の実践を行うとともに、 個人情報の保護に努めます。
- 3. すべての職員が連携して、患者さまの満足と信頼が得られる医療の実践に努めます。
- 4. つねに医療の安全に関する知識と技術の向上に努めます。
- 5. 地域の医療、保健、福祉、介護との連携強化に努め、地域に開かれた病院を目指します。
- 6. つねにコスト意識をもって業務の効率化と能率化を図り、健全運営に必要な財政基盤確保に努めます。

平成30年4月に事本町病院事業管理者に就任、当院の医療体制や経営の改革に取り組んで いただきました。このたび、令和5年3月末日をもちまして、任期満了により退任しますと とをご報告いたします。



# 退任のご挨拶

串本町病院事業管理者 竹村 司

私の赴任は病院経営を託されてのことだった。赴任して5年の月日が流れた。あっという 間のようで長かったようで、複雑な心境である。一つ一つもがきながら取り組んだ。赴任す る前は、単独自治体の病院など黒字に転換させるのはほぼ無理だろう、赤字幅を少しでも減 らすことしかできないだろうと考えていた。

喫緊の課題は言うまでもなく慢性赤字の経営改善である。経営改善には段階がある。赤字 体質となっているボトルネックの調査と問題点の明確化、次に、個々の問題点に対する改善 策の策定である。総論と各論である。詳細は省略するが、ハード面、ソフト面において色々 と改善すべき点があった。職場の組織力を正確に把握することも大切であった。どういった 問題により組織力が向上しないのか、どういった弊害を除けばモチベーションが上がるの か?これらが分かった後、組織改革を進めていく上で、組織に対して最初にどの程度の負荷 をかけることから始めるべきか、組織力が養われていく過程で、どの程度までの負荷をかけ ていくのが適切なのか?筋トレと同じである。段階を踏まなければ無理が来る。せっかく積 み重ねたものが崩れていく危険がある。アンテナを立てながら、職員の状況を観察しながら の業務となった。

病院経営に限らず、経営が順調に進まない理由としては、大きく経営方法の問題とそれを 動かす組織上の問題の2つである。赴任して、経営上の問題には比較的早く気づいた。組織 上、すなわち職員の問題には、おそらくプロフェッショナリズムの意識に乏しい「腐ったリ ンゴ」が複数紛れ込んでいるのだろうと考えていた。箱の中に腐ったリンゴが一つあると周 りのリンゴも腐り始める。しかし、何度も腐ったリンゴを探したがなかなか見つからない。 明らかにボトルネックになりそうなところが分からない。各部署の職員と時間をかけてたく さん会話しているうちに気づいたことがあった。それは自らの力で病院改革に取り組みたい と考える情熱のある職員が少なからずいたことだった。やりたくてもやれない雰囲気や事情 があることだった。これはボトルネックではなく、ラムネの栓のビー玉が下に落ちていない、 開栓されていない状態であることに気づいた。何か得体のしれない重しがビー玉の上に乗っ かっていた。その重しを取り除いて、ビー玉を落とすことにした。するとビー玉を落として やるだけで、中の炭酸が勢いよく跳ね出してきた。その重しは何であったかは、今はもう言 わないでおこうと思う。多くの職員は優秀でやる気のある人達であると分かったことは、こ れからの改革を進めていく上で非常に心強いものとなった。これらの優秀な職員の協力を得 て、病院体力の強化、組織力の強化、施設基準の引き上げ、専門看護師の育成等に取り組ん だ。その結果、目標期間で赤字から脱却することができた。

人的資源に恵まれて、高度な医療を提供できる病院が良い病院とは限らない。地域の特性 にマッチしたものであることと住民が望む医療と福祉を提供できる施設こそが良い病院だと 考えている。当町のような介護資源の少ない過疎地の自治体では、都市部以上に医療(キュ ア)と介護(ケア)の緊密な連携が必要である。せっかく治療で良くなっても、居宅生活の ための介護環境が充実しないと良い状態を維持できない。串本町では、地域包括支援システ ムの整備の中で、病院は医療だけをやっていれば良いといった余裕などなかった。それを少 しでも改善させるためにはどうするべきか、船中八策だった。行きついたのは、医療と介護 のシームレスな連携を病院主導で提供できるシステムを作ることだった。その実現のため、 最後の仕事として、病院内に院内併設型の医療と介護をセットで提供できる介護医療院を開 設した。ソフト・ハードともに長い道のりだった。

当町に限らず過疎高齢化が進む地方自治体の公営病院の運営状況はどこも苦しいものがあ るが、一方、まだまだやるべき課題も多い。すっかり田舎(すみません)の医師となった。 しかし、ここでの医療を経験し、医療過疎地の実情を知ることがなければ、自分の医師とし てのキャリアの中で、大事な忘れ物をしていたことには気づかなかっただろう。近畿大学病 院では分院の院長を経験したが、またそれとはまったく違った出来事だった。自分にとって も人生のよい勉強になった。私の座右の銘は、「現状維持は後退である」という言葉だ。こ れからの運営はさらに大変となると思うが、後任の管理者と優秀でやる気のある職員にバトン を託そうと思う。私を支えてくれたすべての職員、関係者に感謝。ありがとうございました。 住民の皆さま、長きにわたるご支援ありがとうございました。これからも町民の皆さまの ニーズに対応できる病院となれるよう努力していく所存です。今後ともよろしくお願い申し 上げます。

	All	
平成30年度	H30.4	竹村管理者 就任
	H30.5	小児科午後診療
	H30.6	SAS(睡眠時無呼吸症候群)外来
	Н30.8	おねしょ外来
		禁煙外来
	H30.9	レスパイト入院
	H30.10	日曜小児初期診療
		緊急時一時保護入院
	H31.1	関節専門外来
	H31.2	やのともこ先生による絵画等の ホスピタルアート展示

地域の皆さまに利用していただきや すい環境整備の一環として、外来診 療時間の拡充や、「レスパイト・緊 急時一時保護」といった地域の特性 を考慮した入院条件の見直しを行う とともに、専門性の高い外来診療の 新設や検査部門・放射線部門の充実 に取り組んできました。また、認定 看護師の育成・配置などによる施設 基準の引き上げによる診療単価の向 上で、令和2年度、3年度と続けて 黒字決算となりました。



内視鏡検査日の増設 H31.4 CT・MRI遠隔画像診断の充実 R1.5 認定看護師(摂食・嚥下認定看護)育成・配置 R17 胃がんリスク検査(ABC検診) R1.8 麻酔科標榜 病床機能転換 R1.9 (一般病床→地域包括ケア病床) 令相元年度以降 レディース外米 R1.10 アドバンス助産師資格取得 R1.11 助産師外来 串本町病児·病後児保育室 R2.1 「ぽけっと」開設 恝定看護師(認知症看護認定看護)育成・配置 R3.2 育成・配置 R3.10 感染制御実践看護師 介護医療院(10床)開設 R4.7 第一種衛生管理者資格取得 R4.12 R5.3 訪問看護ステーション 開設

> 一熊野新聞掲載-令和 4 年 7 月 12 日 (火曜日)



2年連続で純利益を計上する城市で健全化が進 んだくしもと町立規院=10日、単本町サンゴ台

ったことにより収支改善 伴う患者蔵(いわゆる受 見面しや診療日の集約な 確保しつつ、委託契約の 般基準の引き上げによる と、18年度着任の竹村・ 000円となった。 などして経常の収益と **診控え傾向**)も若干緩む に。21年度はコロナ禍に 診療単価の向上で収益を 病院事業管理者の采配で 額は純利益9510万3 用がともに増え、その差 医療サービスの向上や施 同病院事務部による

た状況。同部はないこと 標を1年前倒しで達成し 業会計へ繰り入れてい 円を経営上の必要額と みした額2億5000万 ば、追加分がない23年度 度で終了する。喫緊の純 って客んでいるという。 実績は同計画における目 る。冒頭に記した解消の し、一般会計から病院事 分(7000万円)を上積 町は同計画に基づく追加 健全化は進んでいる。 況。その域まで同病院の 以降もなお黒字決算を維 利益の水準を今後も保て をなくせた状況をまずも が望ましい資金不足比率 闘を県に提出。伴って同 解消を含む経営健全化計 という。 持できるのが現在の状 期間とする資金不足比率 が進み黒字決算に転じた 追加分の上積みは22年 同病院は18~22年度を

## よりよい医療の提供を目指して

# 第一種衛生管理者資格を取得しました

当院では、労働安全衛生法に基づき衛生委員会を設置しています。衛生委員会とは、職員の健康障害・ 労働災害を防止することや、健康の保持増進・健康教育を目的として設置するものですが、これらの衛 生活動については、労使一体となって取り組むことが大切であり、衛生委員会はその協議の場としての 役割があります。今回、委員会で重要な役割を担う衛生管理者に必要な【第一種衛生管理者資格】を取 得しました。

衛生管理者とは、労働者数が 50 人以上のすべての事業所で設置が 求められている衛生委員会を構成する委員であり、当院ではこれま で労働安全衛生規則に基づき医師が兼任しておりました。今後は専 門の資格を取得した職員が配置されることにより、より一層、労働 する環境全体に目を配りながら、労働条件・衛生状態・危険管理な どを行い、働きやすく怪我や病気が発生しない職場にすることを目 指しています。



## 病院での衛生管理者の職務について



定期的に職場を巡視し、照明・換気・室温・感染対策・ 障害物・・・等。職場環境に関することであれば、どんな 些細なことでもチェックし問題があれば改善する。そうす ることで、未然にトラブルや事故を防止することができま す。また、健康診断やストレスチェックの実施を通じて、 職員の中で健康面に異常のある人やストレスによって体調 を崩しがちな人がいれば、産業医とのパイプ役になること ができます。

衛生管理者として、職員が快適に過ごすことのできる よりよい職場環境づくりの守り手になれるよう、努め ていきます。そして健康や職場環境が守られることに よって、職員のモチベーションが向上し、診療・看護 の牛産性があがることで、患者様にとってもよりよい 医療の提供につながることを信じて職務を遂行してま いります。



【文責:衛生管理者 徳田 憲彦】



# -ピロリ菌 PCR 検査の導入—



胃カメラ検査の際にピロリ菌(ヘリコバクターピロリ)の感染が疑われる場合、 菌の存在を確認するため胃粘膜を採取することがあります。

当院ではウレアーゼテストと呼ばれる検査を採用していますが、ピロリ菌の数が少ない場合は判定に 時間を要するため、結果が当日にわからないことがあります。今後は、所要時間が少なく安全性の高い、 全自動遺伝子解析装置を用いたPCR検査を導入します。

	ウレアーゼテスト	→ PCR検査
所要時間	最長24時間	50分
検査材料	胃粘膜 ※胃の組織を採取するため 出血のリスクあり。	胃内視鏡排液 ※胃カメラの検査中に排出される液を 採取する。安全性が高い。
判定方法	色の変化を目で見て確認	機械判定

PCR検査を導入することで、除菌薬に対する耐性の有無が確認可能になり、処方薬の選択に役立ちます。

【文責:臨床検査部 山本優希】

# SELECTE SE

当院では入院患者さんに食事で季節を感じていただけるよう、毎月行事食を提供しております。 今回は、春の行事食の一部をご紹介いたします。



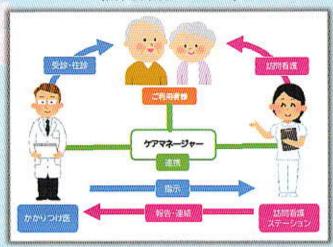
これからも目で見て、食べて楽しめるといったお食事を提供できるよう努めていきます。

【文責:栄養部 土井 麻緒】

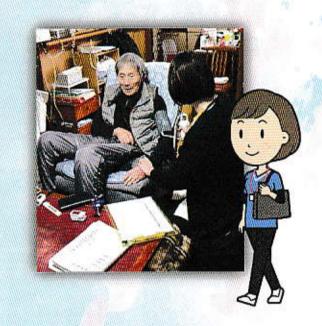
くしもと町立病院では、令和5年3月より訪問看護ステーションを開設いたします。

訪問看護とは、ご家庭で療養されている方を対象に、かかりつけ医の指示書に基づき、看護師等が居宅を訪問して行う看護です。安心して療養生活が送れるよう、かかりつけ医と連携を取りながら、利用者様とご家族のご要望に沿った適切な看護を提供させていただきます。公立病院の責務として、地域の医療と介護の切れ目のないサービスに貢献できるよう、今後も取り組んでまいります。

#### (訪問看護のしくみ)



詳しくはくしもと町立病院までお問合せください。 IL: 0735-62-7111(代)



## くしもと町立病院介護医療院より

### ~「行事」活動の持つ力~

私たちの住んでいる地域には必ず「行事」がありました。だれもが行事やお祭りに参加してドキドキワクワクした感情の高ぶりや、地域のみんなで楽しんだ日々を思い出すことがあると思います。このように行事には、土地の人たちのつながりを深め、地域をひとつにまとめる力があります。

生活の場である介護医療院でも行事を大切にしています。これまでに開催した、夏祭り、運動会、クリスマス会等の行事に参加した利用者様は、普段以上の笑顔や身体の動きが見られます。そして一緒に活動することで利用者様同士に自然とつながりが生まれ、行事の最後に流す串本節を聞く時には、昔を思い出して若返ったように思えます。今後も利用者様が楽しめる活動を提供できるよう、さまざまな行事を企画していきたいと考えております。





【文責:介護支援専門員 荻野 貴】

# 上野山こども園



















































































